R8福スポ協ニュース
公益財団法人
福島県スポーツ協会
令和８年１１月５日(No.26-6)

令和８年度公認スタートコーチ（ジュニア・ユース）養成講習会【福島１コース】集合学習を開催しました

令和8年10月24日(土)に郡山ユラックス熱海を会場として、令和8年度公認スタートコーチ(ジュニア・ユース)養成講習会【福島1コース】を開催し、県内各地から計129名の方々が受講しました。

～ スポーツ少年団の理念とは ～

本講習会では、スポーツ少年団の理念をはじめ、発育発達期の身体的・心理的特徴やグットコーチング、反倫理的行為の根絶(NO！スポハラ)など、多岐にわたる内容を取り上げ、指導者として必要な知識や心構えについて理解を深めてもらいました。今後、受講者の皆様が本講習会で得た学びを日々の指導に生かし、子どもたちが安心して楽しくスポーツに取り組める環境づくりにつながることを期待します。

～ スポーツ少年団の理念～

1. 一人でも多くの青少年にスポーツの歓びを提供する
2. スポーツを通して青少年のこころとからだを育てる
3. スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する


【全体講義(講義総括の様子)】


【グループワークの様子①】


【グループワークの様子②】

全体講義後のグループワークでは、7～8名の小グループに分かれ、以下のテーマについて意見を交わし合いました。活発に意見交換する姿や笑顔で指導者どうしの仲を深める姿もあり、充実した学びの時間となりました。

・テーマ1:スポーツ・ハラスメント(スポーツ現場での「暴力」、「暴言」、「ハラスメント」、「差別」など)に頼らず、子どもたちが安全・安心にスポーツを楽しむための指導には、どのような工夫があるでしょうか？
・テーマ2:スポーツ現場において勝利至上主義に陥らないために、指導者は子どもや保護者へどのようなことを伝えていけば良いでしょうか？
・テーマ3:地域でスポーツをする子どもたちやその保護者から指導者は何が求められ、どのような役割を担うべきでしょうか？(どのような指導者になるべきでしょうか？)

受講者の声

様々な意見・考え方の中で特に印象に残った意見は、どうしても厳しい言葉をかけてしまうことやつい勝利至上主義になってしまうということでした。自分も同じ環境でしたので、色々考えさせられました。その中で、自分自身が経験したことのないスポーツに取り組む子どもを指導するコーチの、「今一緒に勉強しながら、どうやったらそのスポーツを楽しめるか、どうやったら理解が深まるか考えている」という意見があり、目線を変えて色々な方向から指導する、地域の人々と関わっていくことの重要性を感じました。改めて色々なことを考える機会になり、大変勉強になりました。

～次年度から理念の学習方法が変わります～

令和9年度からは、スポーツ少年団登録時にシステム上で「スポーツ少年団の理念とその意義」を含めた動画を閲覧することとなります。

これにより全ての登録者が毎年度、理念を学習する形へと改定されます。詳細については、日本スポーツ少年団HPもしくはQRコードよりご確認ください。